



2019年度

人口減少時代のコンパクトなまちづくり

人口減少社会と高齢化社会が進展する中、住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるようなまちづくりが必要となっています。人口増加を前提とした拡張型のまちづくりを見直し、将来のまちの姿や人々の暮らしをイメージしながら、これからの時代にふさわしいコンパクトなまちに転換するための方策について、最新動向を含む講義や先進事例等を通じて学びます。

研修のポイント

- まちづくりの現状と課題を検証し、自治体が取組みコンパクトなまちづくり政策についての知識を深める。
- それぞれの地域で暮らす住民にとって、最適なまちづくりを実現するための都市計画制度、またその支援措置について学ぶ。
- 課題演習等により、自らの自治体の実情に応じたコンパクトなまちづくりに向けた施策を提案し、実践する能力を養う。

開催要領

日程

2019年7月10日(水)～7月12日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

都市計画、まちづくり、企画等業務に携わる市町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

2019年5月24日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

2019年

7月

10日(水)

11:00 ~ 入寮受付・昼食

12:30 ~ 開講・オリエンテーション

13:00 ~ 15:35 **講義** 人口減少時代のコンパクトなまちづくり

筑波大学システム情報系社会工学域 教授 谷口 守 氏

人口減少時代のまちづくりにおける重要なコンセプトとして「コンパクトシティ」があげられます。本講ではその基礎を学ぶとともに、その現状と課題を検証し、中山間地域における「小さな拠点」等の考え方も含めた持続可能なまちづくりについても言及していただきます。

15:50 ~ 17:00 **講義** 立地適正化計画制度によるコンパクトなまちづくり

国土交通省都市局都市計画課

コンパクトなまちづくりを推進するための立地適正化計画制度や支援措置等について説明していただきます。

17:30 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2019年

7月

11日(木)

9:25 ~ 10:35 **事例紹介** 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり

富山市活力都市創造部 次長 中村 雅也 氏

コンパクトなまちづくりに取り組まれた経過から、地域の特性を活かした公共交通(LRT等)を軸とするまちづくりの手法や立地適正化計画の策定など、富山市におけるまちづくりについて、その進め方や効果も含めてお話しさせていただきます。

10:50 ~ 12:00 **事例紹介** 「あじさい都市きたかみ」

~都市機能の集約と地域連携による持続可能なまちづくり~

北上市都市整備部都市計画課 課長補佐(公共交通政策) 高橋 正貴 氏

生活を支える「地域拠点」と都市全体を支える「都市拠点」及び地域間の交流による人・モノ・情報の連携軸の形成など「あじさい都市きたかみ」の実現に向けた取組について、ご紹介いただきます。

13:00 ~ 14:10 **講義** 人口減少時代の都市計画

首都大学東京都市環境科学研究科 都市政策科学域 教授 饗庭 伸 氏

人口減少が本格化し、都市を縮小しようとする様々な取組が進められています。地域で暮らす住民の多くが満足できる住みやすいまちとはどういうものなのか、それらを実現するための都市計画とはどういうものなのか、人口の動きを適切に把握しながらまちを再構成していく、これからの都市計画の制度と手法について学びます。

14:25 ~ 17:00 **課題演習** 住民の暮らしを重視したまちのたたみ方(グループ討議)

首都大学東京都市環境科学研究科 都市政策科学域 教授 饗庭 伸 氏

コンパクトなまちづくりの実現に向け、その対応が欠かせないといわれているスポンジ化対策などをテーマにグループ討議を進めます。

17:00 ~ **課題演習**

2019年

7月

12日(金)

9:25 ~ 12:00 **課題演習** 住民の暮らしを重視したまちのたたみ方

(グループ討議・発表・講評)

首都大学東京都市環境科学研究科 都市政策科学域 教授 饗庭 伸 氏

グループごとに考察した内容や討議の成果を発表します。その後、講師より発表に対する講評等をいただき、3日間の研修のまとめとします。

12:00 ~ 12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。